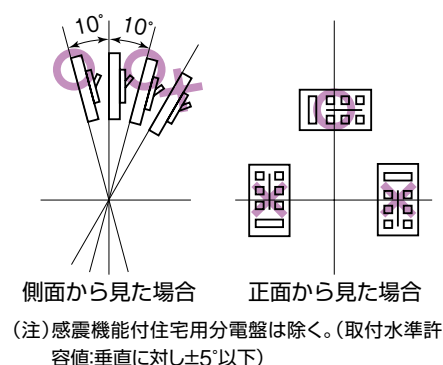


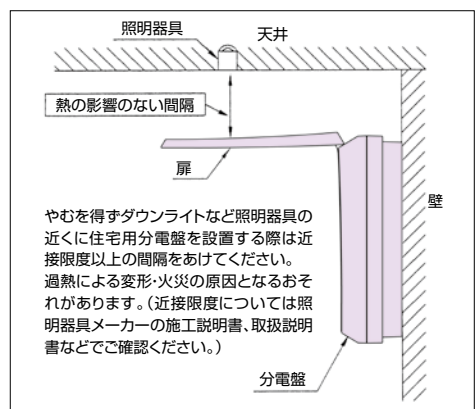
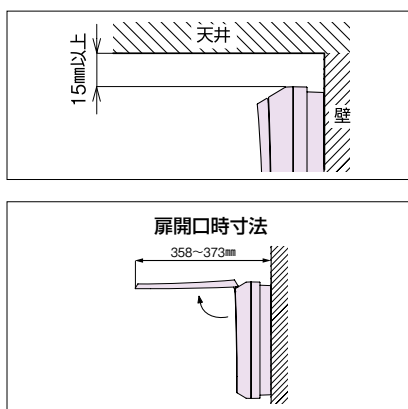
## 設置に関するご注意

- 住宅用分電盤は、容易に操作・点検のできる場所に取り付けてください。  
戸棚・便所・浴室などの内部には取り付けしないでください。
- 高温・多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃など異常な環境での使用は避けてください。機能を損ないます。
- 屋内で使用してください。  
屋外や雨のかかる場所には使用できません。
- 住宅用分電盤を取り付ける壁面は、平らな面を選んでください。  
凹凸のある場所へ無理に取り付けしないでください。
- 住宅用分電盤は、図中に示す範囲内で使用してください。
- 住宅用分電盤の前面には、障害になるようなものを置かないでください。



## 取付位置

カバーの取り外し・取り付けがしにくくなりますので、天井と本体の間隔が15mm以上になるような位置に取り付けてください。

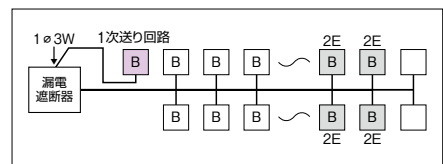


## 1次送り回路付住宅用分電盤について

共同住宅用自動火災報知設備の電源については「特定共同住宅等における必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備に関する省令」(総務省令第40号、平成17年3月25日告示、平成19年4月1日施行)に定められています。

万一、火災が発生したときに主幹ブレーカがOFF状態であっても、共同住宅用自動火災報知設備(住宅情報盤)が、正常に機能するように施設する必要があり、住宅情報盤の電源を1次送りにした「1次送り回路付住宅用分電盤」があります。

### 1次送り回路(参考)



## 単3分岐ブレーカ組込住宅用分電盤

- 2005年(平成17年)10月の内線規程改訂から規定されています。(3605節、1315節要約)
  - 単相3線分岐回路に下記の条項を満足すれば複数の100V、200V負荷の接続が可能になりました。(3605-2)
    - (1) 任意の単相3線分岐回路の2次側の電線色は下記に固定すること。(電線色識別の規定)(1315-6)
      - L1またはL2相……電線色 赤
      - L1またはL2相……電線色 黒
      - N相……………電線色 白
    - (2) 任意の単相3線分岐回路の100V負荷はかならず電線色 黒より結線すること。(中性線が欠相になった場合電気器具に異常電圧が加わらないようにするため。(片寄せ配線))(3605-2、1315-6)
- (注)上記の1、2項は単相3線の幹線の電線色とは関連しません。
- (3) 単相3線分岐回路の2次側の配線は内線規程3165節(ビニール外装ケーブル配線、クロロブレン外装ケーブル

配線またはポリエチレン外装ケーブル配線)に規定するケーブル配線により施設すること。

(注)分岐回路に接続する受口の施設はコンセント専用とし電灯受口は設けないこと。(3605-2)

回路例

黒赤(N)

上列例

下列例

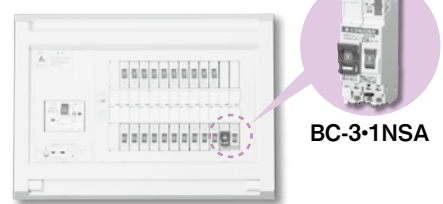
黒(L)   白(N)   赤(L)

100V用

200V用

100/200V併用接地コンセント

### 組込例



### 単3分岐ブレーカ仕様

項目	内容
型式	BC-3-1NSA
極数・素子数	2P2E (ニュートラルスイッチ付)
定格電圧	AC100-100/200V
定格電流	20A
定格遮断容量	2.5kA
外形寸法(タテ×ヨコ×タカ)	88.5×33.6×46.5
その他	コード短絡保護用 瞬時遮断機能付